



# 市政、ここが知りたい!

## 一般質問 (要旨)

9月定例会では、次の20人の議員により、市政に関する一般質問が行われました。数多くの質問の中から、1人の議員につき1項目を選び、質問と答弁の要旨をご紹介します。なお、答弁文末の( )内は、主な所管課です。

### 教育問題

松本 富男 議員

#### 問

本市小中学校における  
①道徳教育 ②日本の伝統・文化理解教育について、それぞれ伺いたい。

#### 答

①本市では、今年度すべての学校に道徳教育推進教師を置き、指導体制を確立した。また、平成十九年度から、熊谷教育の重点目標の一つに「道徳教育の充実」を挙げ、「善悪の判断」や「規範意識」、そして「生命の尊重」を指導の重要な視点としている。今後も子供たちの道徳性を養い、豊かな人間性を育てる道徳教育の推進に努めていく。②学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、我が国や郷土の文化や伝統を理解し、それを継承、発展させるための教育を進めている。各教科等においては、例えば音楽科では「もみじ」などの唱歌、和太鼓や琴などの和楽器の指導の充実を、保健体育科では、剣道・柔道など武道の指導の充実を図っている。(学校教育課)

#### ○その他の質問項目

「市民生活の現状及び満足度についてのアンケート調査について」

て」ほか

### 上之土地区画整理事業について

三浦 和一 議員

#### 問

①上之地区における使用収益開始率が低い理由②都市計画道路を開通させるための予算と期間③埋蔵文化財の文化的価値と費用負担④今後の事業の推進について、それぞれ伺いたい。

#### 答

①全体的に家屋が密集しており、十本の水路の付け替え、埋蔵文化財の発掘等の他地区と異なる地域性がある。②平成十九年度、庁内に土地区画整理検討委員会を設置し、協議した。当時の試算で、熊谷谷郷線は、暫定二車線で、整備目標平成二十九年間で、家屋移転約六十棟を含め、事業費約十八億円、第二北大通線は、整備目標平成三十四年度で、家屋移転約百十棟を含め、事業費約三十億円と見込んでいる。③弥生時代の出土品として文化庁でも注目している。平成八年度から現在までの発掘で、約一億七千八百万円である。④事業期間の短縮について研究していきたい。(土地区画整理中央事務所)

○その他の質問項目

「新型コロナウイルス対策としての肺炎球菌ワクチンの緊急補助について」ほか

### 市内循環バスの運行ルートについて

富岡 信吾 議員

#### 問

市内循環バスの現状、将来の公共交通のあり方についての検討の進行状況、課題および江南地区へのルート新設について、それぞれ伺いたい。

#### 答

市内循環バスは、公共施設などへの移動の利便性を図ることを目的として、平成十七年の合併前の形態を引き継ぎ、バス事業者との協定により、五台で運行している。昨年度には、熊谷市地域公共交通会議を設置し、将来の公共交通のあり方について、広く議論をいただいているところであり、さらに、十月からは小委員会を開催し、市内循環バス運行ルートの具体化を進めていただきたいと考えている。現在、限られた財源をいかに有効活用するかが大きな課題となっているが、江南地区については、地域審議会をはじめ、多くの方々からご要望もいただいていることから、

新規ルートの設定については前向きに検討していきたい。(企画課)

○その他の質問項目

「荒川右岸堤防上の道路舗装整備について」



市内循環バス

### 生活排水処理施設整備について

松浦 紀一 議員

#### 問

①下水道を整備するための費用に充てられている都市計画税の都市計画税総額に対する構成比②都市計画税の公平性③本市の合併浄化槽の保守点検・法定検査の実施状況についての見解④保守点検・法定検査等の条件をつけ、合併浄化槽の維持管理費の補助について努力する考